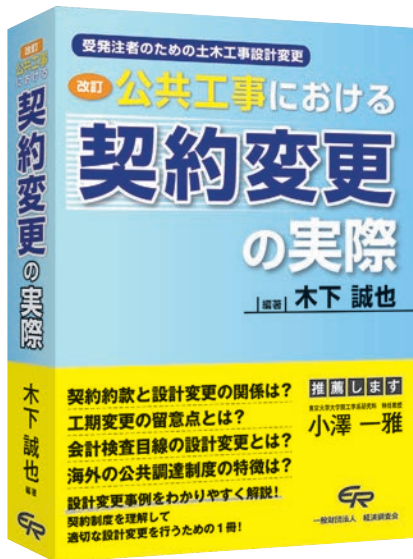


設計変更事例をわかりやすく解説!

契約制度を理解して適切な設計変更を行うための1冊!



改訂 公共工事における 契約変更の実際

受発注者のための設計変更と工期設定

木下 誠也 編著

令和4年5月発刊

A5判 442頁 定価4,950円(本体4,500円+税)

- ◆ 契約約款と設計変更の関係は?
- ◆ 会計検査目線の設計変更とは?
- ◆ 工期変更の留意点とは?
- ◆ 海外の公共調達制度の特徴とは?

主要目次

1章 公共工事の契約と設計変更

- 1.1 公共工事の契約
- 1.2 設計変更の重要性
- 1.3 公共工事の契約規定

2章 設計変更の方法と条件明示

- 2.1 設計変更と契約約款
- 2.2 賃金又は物価の変動に基づく
請負代金額の変更(スライド条項)
- 2.3 設計変更の円滑化に向けた取組み
- 2.4 施工条件の明示

3章 設計変更の事例

- 3.1 発注者・設計者を取り巻く環境の変化
- 3.2 設計変更・契約変更の事例
- 3.3 設計変更に関する質問と解説

4章 建設生産システムの 生産性向上に向けた取組み

- 4.1 品質の確保と建設生産システムの
向上に向けた課題
- 4.2 入札契約段階における取組み
- 4.3 施工段階における取組み
- 4.4 総価契約単価合意方式
(精算段階における取組み)

5章 工期の設定

- 5.1 工期に関する基礎知識
- 5.2 工期の変更に関する基礎知識
- 5.3 工期に影響を及ぼす協議・届け出
- 5.4 工程遅延リスクの管理
- 5.5 出来高管理
- 5.6 工期変更を伴う設計変更事例

6章 設計変更と会計検査

- 6.1 近年の工事に対する会計検査の特徴
- 6.2 指摘事例からみた設計変更
に対する考え方
- 6.3 建設業界の構造とその役割
- 6.4 品確法遵守の重要性

7章 海外公共工事の積算と 契約の変更

- 7.1 米国における公共工事の積算
- 7.2 米国における公共工事契約の変更
- 7.3 スイス等における公共調達制度
- 7.4 公共工事の紛争事例